アジア展開を拡大する鹿児島県

グローバル化の進展や技術革新、地球環境問題への対応など製造業を取り巻く環境はめまぐるしく変化している。そうした中で企業はもとより、厳しい地域間競争にあって産業を振興する自治体も変化への対応が急務だ。そこで鹿児島県は競争を勝ち抜き、地域経済の基盤を安定したものとするため2011年に「かごしま製造業振興方針（骨子）」をまとめた。

製造業振興施策に6つの観点

骨子は産学官が一体となって取り組むべき製造業振興の方向性を示している。おおむね15年度までの5年間が目標だ。今後展開する製造業振興施策は①地域資源を生かした新産業育成②オンリーワンの技術によるキラリと光る企業の育成③新成長分野への参入・企業誘致の推進④アジアへの展開支援⑤立地企業へのフォローアップ⑥産業人材の育成・確保―の6つに重点を置いている。

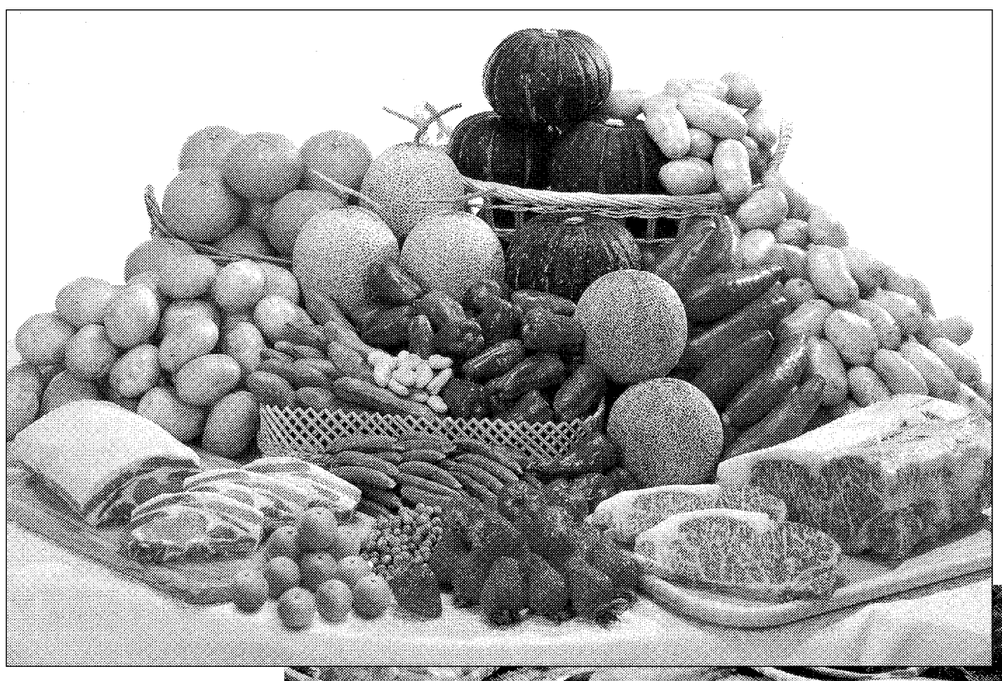
地域資源を生かした新産業の育成とは、火砕流堆積物のシラスや竹、焼酎、海洋資源を活用するなど県の特性を生かした産業を創出することだ。農商工等連携の一層の推進を図るほか鹿児島県工業技術センター（霧島市）に「シラス研究開発室」を設置する。またオンリーワン技術によるキラリと光る企業の育成でも産学官連携を推進し、販売促進や資金調達の後押しも行う。

新成長分野への参入・企業誘致の推進では県がこれまで重視してきた自動車、電子、食品の3分野に加えて、国などが戦略分野と位置付ける環境・新エネルギー産業、健康・医療産業、バイオ関連産業に対する参入支援や企業誘致に取り組む。

一方アジアへの展開支援では中国を中心としたアジア各国への輸出を目指す。マーケティングやデザイン開発、契約・特許取得への支援体制を整備するほか、海外展示会の出展のためカタログや取扱説明書の作成を支援する考えだ。また輸出の手続きや知的財産権問題に関する研修会も行う。

輸送手段の確保も海外展開に重要だ。重要港湾である志布志港（志布志市）の国際物流拠点化や、陸上輸送から海上輸送に転換するモーダルシフトを進め、鹿児島空港の積極活用策についても検討する。また留学生と地場企業が交流する場を設定することでマーケティングにも生かしたい考え。

立地企業へのフォローアップについては企業の県外流出防止と投資促進が目的。財政支援やインフラ整備、販促支援などに取り組む。産業人材の育成・確保では小学生から高校生を対象にモノづくりへの興味を持てる人材を育成するため、企業による出前講座や製造現場見学を計画している。



全国一の収穫量の産品も多い農畜産物

養殖業が盛んな水産物

全国トップクラスの農水産物

鹿児島県は農業産出額と漁業生産額がともに全国上位に位置する。08年の農業産出額は4151億円で全国4位、漁業生産額は814億円で同5位だった。サツマイモや茶、豚、牛、カンパチ、ブリなどを代表とする良質で豊富な農水産物を産出する日本有数の食料供給基地と言える。集積が進む食品関連産業は、県内全製造業の製造品出荷額などに占める割合が5割を超えるなど主要産業となっている。

鹿児島県には野菜や果物、畜産物で近年の農林水産省の統計で全国トップクラスの収穫量を誇った品種が数多い。サツマイモは09年、ソラマメは08年、オクラは06年に1位だった。ラッキョウは06年、茶とサトウキビは09年、カボチャとサヤエンドウは08年に2位となっている。さらにバレイショ、サヤインゲン、ニガウリもトップクラスとなっている。

果物では温暖な気候を生かしてさまざまなかんきつ類が離島を含む各地で生産されている。07年にはタンカンとパッションフルーツが全国1位となったほか、ポンカンやキンカン、夏ミカン、マンゴーも3位以内に入った。かんきつ類はジュースやジャム、ゼリーなど加工食品の原料としても活躍している。

水産物では穏やかな海域特性を生かした養殖業が盛ん。ブリ、カンパチ、クロマグロ、ウナギの収穫量は08年に全国1位となっている。水産加工品のカツオ節の生産量は全国シェアの70％を占めている。

鹿児島県は今後、食品関連団体と連携を図りながら農商工連携を推進する方針。また農林水産物を活用する産地立地型企業の誘致を強化する考えだ。

国際物流拠点港の志布志港

九州南東部の志布志湾に位置する志布志港は、南九州地域における国際物流拠点として発展しており、国内外の定期航路が就航している。国外は中国、韓国、台湾、香港、フィリピンとのコンテナ航路があり、韓国航路は週5便。積み替えを行うことでアジア、北米、豪州、欧州と結ばれる。09年の国際コンテナ取扱量は7万3000TEU（20フィートコンテナ換算）。輸出では中古機械などの産業機械やタイヤが多く、輸入ではトウモロコシや飼料、肥料が多い。

97年度には5万トン級の貨物船が接岸可能な水深14メートルの岸壁を持つ国際コンテナターミナルの整備を始め、09年3月に供用を開始した。国際コンテナ貨物量の増加に対応するのが目的だ。これによりコンテナの年間蔵置能力は12万TEUとなった。ターミナル面積は約19ヘクタール。計画では23ヘクタールをさらに整備して全体で42ヘクタールとなる見込みだ。

また船と港との荷物の積み下ろしに使われるガントリークレーンの使用料や、国際コンテナ船の係船料が九州の他の港に比べて低価格で利用しやすくしている。さらに食品輸出コンテナに対しては助成金の制度もある。

鹿児島県は中国などアジアへの県産品輸出を支援するため物流ルートの確保や販路拡大に取り組んでいる。海外事務所は中国・上海市と香港に設置。海外向け商談会の開催や海外物産展への出展のほか、海外バイヤーの招待も実施している。また鹿児島県貿易協会（鹿児島市）と日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター（同）と共同で、かごしま海外ビジネス支援センター（同）を設けて相談対応や情報提供を行っている。

地元金融機関も食品関連産業の支援に積極的だ。鹿児島銀行や南日本銀行などは「鹿児島アグリ&フード金融協議会」を構成。農業、食品加工業から流通業までを含めた食品関連産業の販路拡大のため県外、海外での商談会開催などに取り組む。

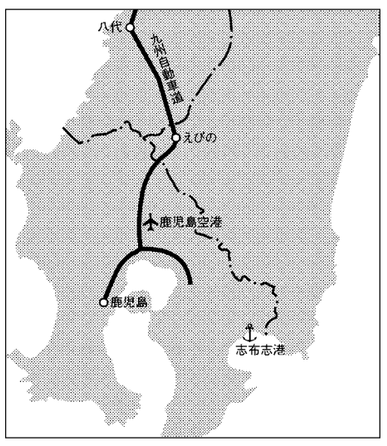
企業の海外展開支援に注力

海外進出に県内の産学官で取り組む体制も整う。鹿児島県工業技術センターは技術開発や技術力向上を支援する中核的施設としてバイオテクノロジーやエレクトロニクス、新素材に関する技術を持ち、各分野における技術相談に応じている。

一方の鹿児島県農産物加工研究指導センター（南さつま市）は農業技術開発の総合拠点。農産物の鮮度保持や流通技術の開発のほか、加工食品の品質保持技術がテーマでオープンラボラトリーも持つ。鹿児島県水産技術開発センター（指宿市）は安全・安心を基本に環境負荷の少ない養殖業や水産加工技術を研究開発している。持続的に利用できる資源管理技術の開発や、漁業情報システムによる情報提供も行う。

このほかに鹿児島大学と鹿児島工業高等専門学校は、産学官連携部門を窓口に専門性の高い技術による地域貢献を目指している。

志布志港のガントリークレーン



鹿児島県の地図

スペシャルニーズに応える

当社は地域産業の自動化、省力化、合理化、省エネなどで貢献している総合エンジニアリングの会社です。

自動機・省力化機械の開発・設計・製作
コンピュータシステム開発・ソフトウェア設計
電気工事・管工事・空調工事・メンテナンス

Engineer Minds
株式会社フジヤマ
代表取締役会長 藤山 敏己　代表取締役社長 藤山 和久
本社 鹿児島県鹿児島市七ツ島1-4-12 〒891-0132
TEL 099-261-3331　FAX 099-261-8283
宮崎出張所 TEL 0985-53-8377　FAX 0985-53-8377
URL http://www.fujiyama-corp.com/

～ソフトウェア業、コールセンター、事務処理センター、製造業・研究開発型企業の立地をお考えの企業の皆様～

南の交流拠点都市・鹿児島市は企業進出の好適地

❶ 豊富な人材
人口:約60万人
有効求人倍率:0.52倍
コールセンターオペレーター人材育成 450人（平成20～22年度）

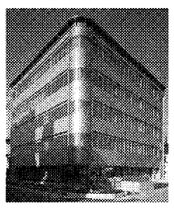
❷ 充実した交通アクセス
九州新幹線全線開業で陸海空の交通網がさらに充実

❸ 低コスト
大都市に比べて賃金、オフィス賃料が安価

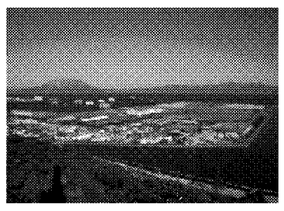
❹ 安心・安全
地震保険:1等地（最も掛け金の低い地域）

❺ 鹿児島市から手厚いサポート
雇用や設備投資等に対する補助金の交付
鹿児島市視察へのご招待等

ソフトウェア業
IT企業拠点施設「ソフトプラザかごしま」の充実条件
■ 好立地
南九州随一の繁華街「天文館」、市役所が近在する市街地中心部に立地
■ 低コスト
敷金・礼金は不要で低廉な賃料!（約1,500円/㎡）
月額賃料66,000～152,000円（44.53～101.63㎡）
■ 24時間稼働 多様な事業活動に対応可能!
■ 産学官連携 産学の連携、企業間の交流の場を提供
■ 高速光ブロードバンド整備
◆建物S造5階建（総2,732.20㎡）地867.68㎡（平成13年4月完成）



製造業・研究開発型企業
様々な用途に合った工業用地群
臨海部と内陸部に様々な用途に対応した多様な用地を有しています。
■ 100haを超える1号用地B区
■ 研究開発から組立加工などに最適な里岳工業団地 等



1号用地B区

詳しくは下記ホームページをご覧ください 鹿児島市 企業立地 検索
http://www.city.kagoshima.lg.jp/
お問い合わせ 鹿児島市雇用開発課 〒892-8677 鹿児島市山下町11-1
☎099-216-1314 yuuchi@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島県工業用地のご案内

❶ クリーンルームなどの充実した工場設備が魅力
大規模ディスプレイ工場跡地
所在地:出水市
用地概要
●売却面積／15.7ha
●売却価格／応相談
●現況／バイオニア・NEC工場跡地（既存建物あり）
交通アクセス
●国道3号線まで10分
●九州縦貫自動車道栗野ICまで55分
●南九州西回り自動車道芦北ICまで55分
●鹿児島空港まで70分

進出時に雇用数が100人を超え、今後も雇用の増大が見込まれる事業者については、10年間、固定資産税を全額免除!法人市民税を減額!

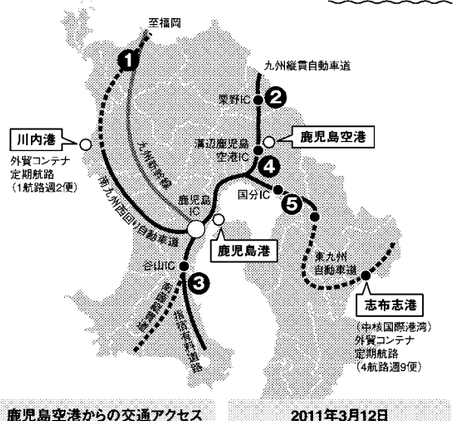
土地・建物を無償で貸付け
栗野工業高校跡地

❷ 9.1ha　所在地:湧水町
用地概要
●工業用地面積／9.1ha
●貸付可能面積／9.1ha
●貸付価格／無償
※ただし、公租公課相当額の負担あり
●現況／造成済
交通アクセス
●国道268号線まで10分
●九州縦貫自動車道栗野ICまで13分
●鹿児島空港まで30分

専用埠頭付の大規模用地
鹿児島市七ツ島1号用地B区

❸ 126.8ha　所在地:鹿児島市
用地概要
●工業用地面積／132.2ha
●分譲可能面積／126.8ha
●分譲価格／応相談
●現況／造成済
交通アクセス
●県道219号線（産業道路）まで3分
●国道3号線・10号線まで30分
●南薩縦貫道谷山ICまで10分
●鹿児島港に隣接
●鹿児島空港まで60分

優遇制度
企業立地促進補助金 → 最高10億円の補助金
（※増設の場合も含め、何度でも利用可能）
企業立地資金融資 → 最高5億円の低利融資
税の減免等 → 事業税や不動産取得税の減額・免除



鹿児島空港からの交通アクセス
◇東京（100分）　◇名古屋（75分）
◇大阪（70分）　◇ソウル（95分）
◇上海（100分）

2011年3月12日 九州新幹線全線開業!
全線開業後の所要時間
◇鹿児島中央⇔博多（最速1時間19分）
◇鹿児島中央⇔新大阪（最速3時間45分）

空と陸とのクロスロード
鹿児島臨空団地

❹ 所在地:霧島市
用地概要
●工業用地面積／17.6ha
●分譲可能面積／14.6ha
●分譲価格／18,458～25,842／㎡
※土地取得補助後の価格
●現況／造成済
交通アクセス
●国道504号線に隣接
●九州縦貫自動車道溝辺鹿児島空港ICに隣接
●鹿児島空港に隣接
●志布志港まで60分

自然に恵まれた技術開発・生産の拠点
国分上野原テクノパーク

❺ 所在地:霧島市
用地概要
●工業用地面積／25.5ha
●分譲可能面積／7.0ha
●分譲価格／9,000／㎡
●現況／造成済
交通アクセス
●国道10号線まで4分
●九州縦貫自動車道溝辺鹿児島空港ICまで27分
●東九州自動車道国分ICまで10分
●鹿児島空港まで30分

詳しい資料お問い合わせは
鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課 TEL 099-286-2967 FAX 099-286-5578
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/kigyo/index.html